

開催にあたり

東日本大震災から丸14年が経過しました。2019年、私たちは震災により中心市街地が壊滅的な被害を受け多くの方々が亡くなられた岩手県陸前高田の地から、鎮魂の祈りと未来への希望を届けるために『響け! 希望のトランペット~未来に向けて届けよう! 日本そして世界の被災地へ』と題したトランペットの演奏会を開催しました。今年で7回目を迎えます。

去年は、元日に能登半島で大きな地震が発生し、多くの方々が亡くられました。その後も豪雨で大きな被害が発生しました。そして今年は阪神・淡路大震災から30年を迎えました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

2月末に、陸前高田市に隣接する大船渡市で大規模な山林火災が発生しました。3月9日ようやく鎮火宣言がなされましたが、多くの市民の皆さまが避難生活を余儀なくされました。この度の山林火災で被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く日常生活が戻られますことをお祈りいたしております。

私たちは、今年も陸前高田の皆さんと全国から集う演奏者の皆さんの想いを重ね、亡くなられた方々への鎮魂の祈りと未来への希望、そして多くの尊い命が奪われている世界中の戦いの地に一刻も早く真の平和が訪れるよう祈りを込めて、今年の「第7回 響け! 希望のトランペット」演奏会をお届けしたいと思います。
多くの皆さまのご来場をお待ちいたしております。

2025年3月31日
実行委員会代表 西田邦昭



陸前高田市民吹奏楽団

陸前高田市で吹奏楽がしたい!そんな思いを持ったメンバーが集まり、平成29年に結成しました。年齢は10代から70代まで幅広く、経験値も様々です。昨年に続き今年も参加させていただきます。皆さまの前で演奏できることを楽しみにしています。

ほか1団体予定



音楽監督・指揮
小林好夫

東京藝大卒、同大学院修士課程修了。フランス国立ディジョン地方音楽院へ留学。第13回日本打楽器コンクール第3位。東京藝術大学音楽部管弦楽研究部、山梨学院大学、長野県小諸高等学校音楽科の講師を歴任。オーケストラensemble NOVA、メランジェ奏団、ensembleすずらん、トリオ・アコードの各メンバー。清水寺100本のトランペット、姫路城100本のトランペット副音楽監督・編曲担当。



副音楽監督
佐々木 駿

岩手県出身、日本を拠点にしながら国際的に活動するトランペット奏者。国立音楽大学附属高校を卒業後、オーストリアの私立アントン・ブルックナー音楽大学に留学。2017年、ポルトガルで海外ソロデビュー。2022年、1stアルバム「Sky」をリリース。(音楽配信サービス iTunes Storeインストールメンタル部門 日本トップアルバム1位を獲得)現在、シャーゲル社公式アーティスト、平成音楽大学講師、岩手大学教育学部音楽科非常勤講師。



名誉音楽監督
杉木 峯夫

富山市生まれ、東京藝大、パリ国立高等音楽学院卒、リヨン管弦楽団、札幌交響楽団を経て母校の教員、とやま賞受賞、文化庁長官表彰、現在、札幌PMF組織委員会評議員、公益社団法人日本演奏連盟専務理事、日本トランペット協会会長、オホーツク紋別音楽セミナーディレクター、紀尾井ホール室内管弦楽団桂冠演奏家、清水寺100本のトランペット、姫路城100本のトランペット音楽監督、東京藝術大学名誉教授。

- 協力: 立教大学、岩手大学、チームともいき、一般社団法人あぶらむの会、特定非営利活動法人りくカフェ、株式会社MATインターナショナル、陸前高田市民有志の皆さま
- 賛助: 高橋建設株式会社、株式会社オホーツクファーム喜多牧場、オオヤマはり灸治療室、野中貿易株式会社、お茶の水 下倉楽器、株式会社ビュッフェ・クランボン・ジャパン、株式会社グローバル、システムプラス株式会社、下田商事株式会社、かわかみ法律事務所、石井商店、山陽堂書店
- 後援: 陸前高田市、陸前高田市教育委員会、陸前高田市芸術文化協会、陸前高田市観光物産協会、陸前高田商工会、キャピタルホテル1000、公益社団法人日本演奏連盟、東北吹奏楽連盟、宮城県吹奏楽連盟、岩手県吹奏楽連盟、日本トランペット協会、九州トランペット協会、関西トランペット協会、札幌トランペット協会、道東トランペット協会、オホーツク紋別音楽セミナー実行委員会、いわてトランペットソサイエティ、水戸トランペットアンサンブル、東京藝術大学音楽部同声会